



84112-XPE -K0S0 ROOF SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

お取り付けの前に

- ・ 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
- ・ 取り付け前に、適合車種と製品色の確認を行って下さい。

[適合車種]	N-ONE e :	ZAA-JG5
	N-ONE	DBA-JG1・2-100、200
	N-ONE Premium	DBA-JG1・2-100、200

[色記号]	無限色	ホンダ色記号	色名
	ZB	-	艶消し黒
	ZZ	-	未塗装

- ・ 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
- ・ 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部

【営業時間10:00~12:00、13:00~17:00

（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

【コーションマークについて】

取り付け作業者及び使用されるお客様が傷害を負う可能性があることや、
取り付け作業に関するアドバイスなどを下記の表示を使用し記載しています。

危険

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

警告

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

注意

指示に従わないと、傷害を負う可能性があるもの

アドバイス

車両や製品の故障、破損するのを防ぐためのアドバイスや、知っておいて
いただきたいこと



禁止事項

【取り付け作業者及び使用されるお客様へのご注意】

警告

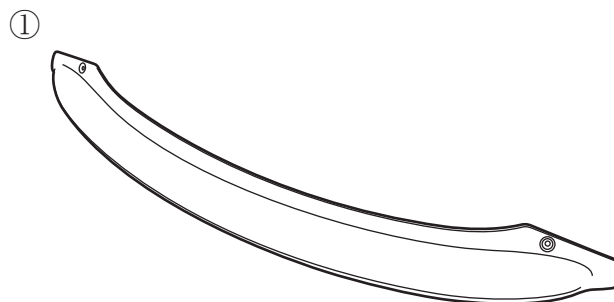
- ・ ルーフ スポイラーが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあります。

アドバイス

- ・ 作業環境として20℃以上の温度を保てる場所での作業を推奨します。
- ・ 両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後は最低24時間以上水がかからないようにして下さい。
- ・ 自動洗車機での洗車は避けて下さい。ルーフ スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因になる恐れがあります。
- ・ 定期的に両面テープの剥がれがないことを点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	ルーフ スポイラー	1
②	低頭ボルト	2
③	ワッシャー	2
④	ナット	2
⑤	ブラックアウトフィルム	1
⑥	シール	4
⑦	WE B取説ご案内シート	1



本書本文中の使用部品番号は
構成部品表に準じます。

【必要工具】

- ・ラチェットレンチ ・ヘックスレンチ 3 mm ・ボックスレンチ 8 mm
- ・トルクレンチ ・ドリルφ 3、φ 7 ・ヘックスソケットレンチ 3 mm ・スケール
- ・イソプロピルアルコール ・ウェス ・マスキングテープ ・センターポンチ
- ・ガムテープ ・ヤスリ ・ボディ同色のタッチアップペイント ・保護めがね ・手袋

- ・ 未塗装ルーフ スポイラー
- ・ 塗装済みルーフ スポイラー

I - 1 へ

II へ

I. ルーフ スポイラーの塗装

1. ①ルーフ スポイラーを塗装する。

アドバイス

- ・ 乾燥は、常温乾燥を推奨。
【推奨塗料】2液性アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）
- ・ 強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。焼付上限温度以上に加熱すると変形する場合がある為、注意すること。
- ・ 塗料メーカーの取扱説明書に従い有機溶剤中毒及び引火事故等の危険防止に努め、作業を行うこと。
- ・ 遠赤外線機でのスポット乾燥は行わないこと。

Ⅱ. 取り付け準備

アドバイス

- ・ 車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・ 作業は左右同様にすること。

- ・ 純正テールゲート スポイラー非装着車
- ・ 純正テールゲート スポイラー装着車

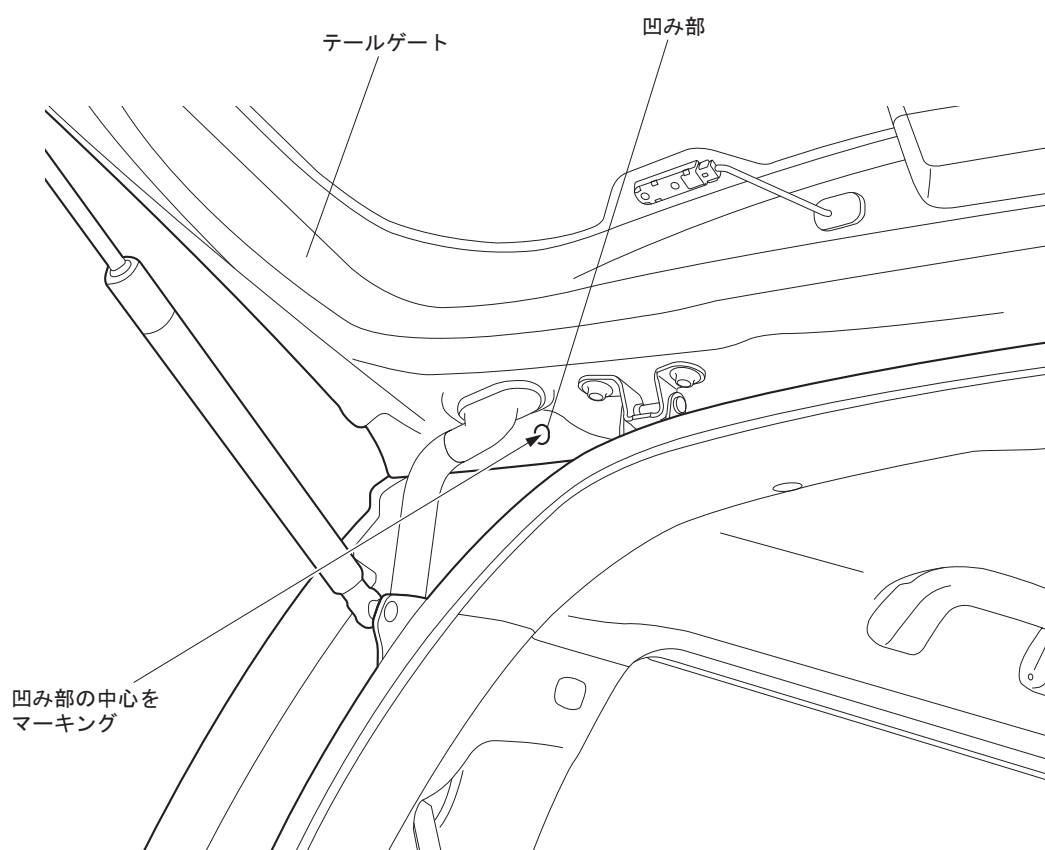
Ⅱ－１へ

Ⅱ－８へ

1. テールゲートをあける。
2. テールゲートにマーキングする。



センターポンチ



※R側も同様

3. ガムテープ等をドリル刃に貼る。

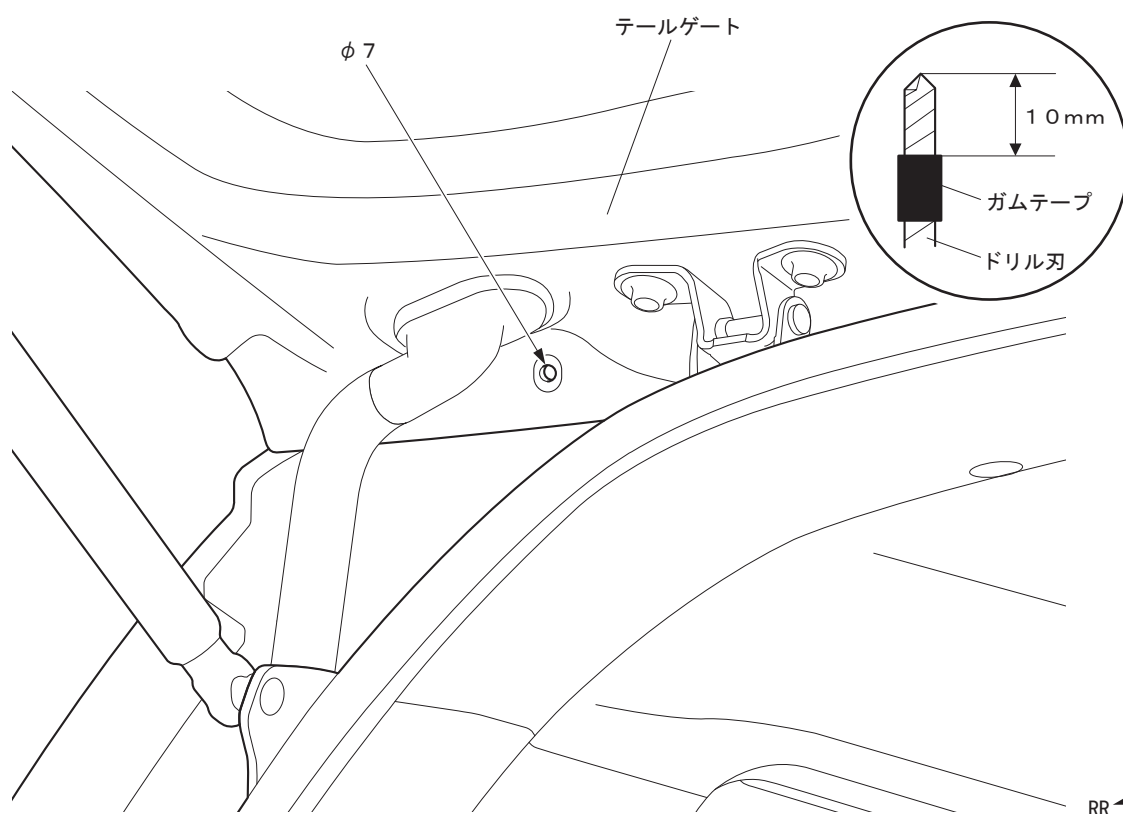
4. テールゲートに穴をあける。

⚠ 注意

- ・ 手を切る恐れがある為、手袋を着用し注意して作業を行うこと。
- ・ 切り粉が目に入る恐れがある為、保護めがねを着用し注意して作業を行うこと。
- ・ 加工部周辺に切り粉が入ってしまった場合は、クリーナー等で吸い取り除去すること。



ドリル
φ3→φ7



※R側も同様

5. バリや切り粉を除去する。

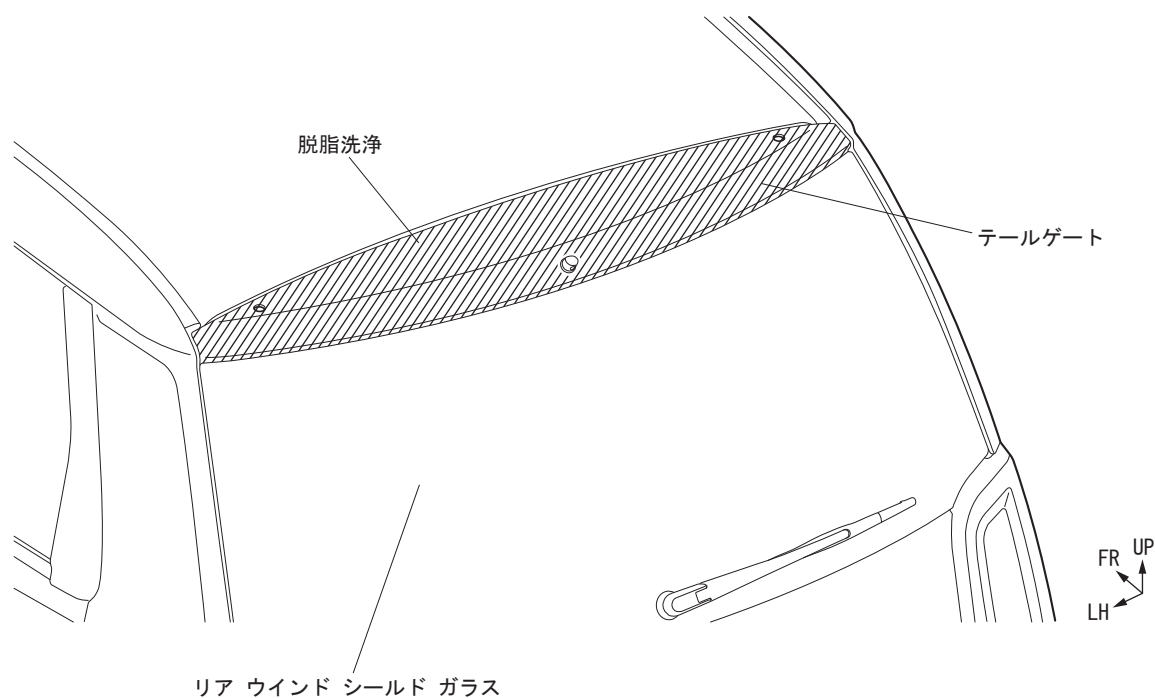
6. タッチアップペイントを加工穴に塗布する。

7. テールゲートを閉じる。

II-9へ

8. 純正テールゲート スポイラーを取り外す。(サービスマニュアル参照)

9. テールゲートを脱脂洗浄する。



10. ⑤ブラックアウトフィルムをテールゲートに貼り付ける。

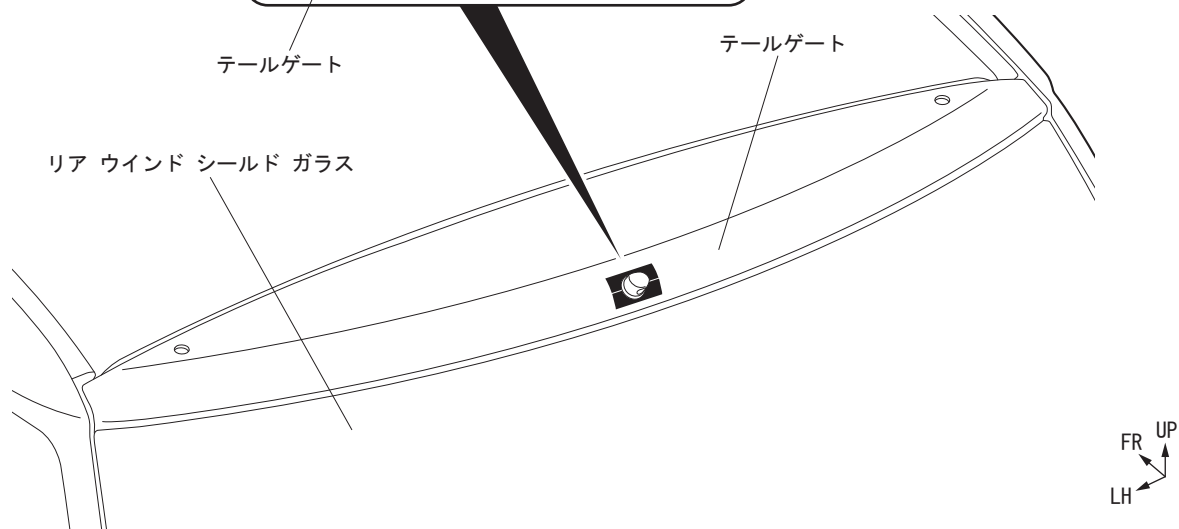
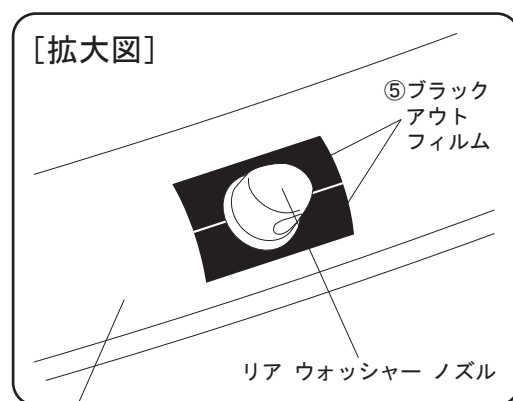
[使用部品]

⑤ (1)



ブラックアウト
フィルム

[拡大図]



Ⅲ. ルーフ スポイラーの取り付け

アドバイス

- ・ ルーフ スポイラー及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・ 作業は左右同様にを行うこと。
- ・ 両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低24時間以上は水がかからないようにすること。

- ・ 純正テールゲート スポイラー装着車
- ・ 純正テールゲート スポイラー非装着車

Ⅲ-1へ

Ⅲ-2へ

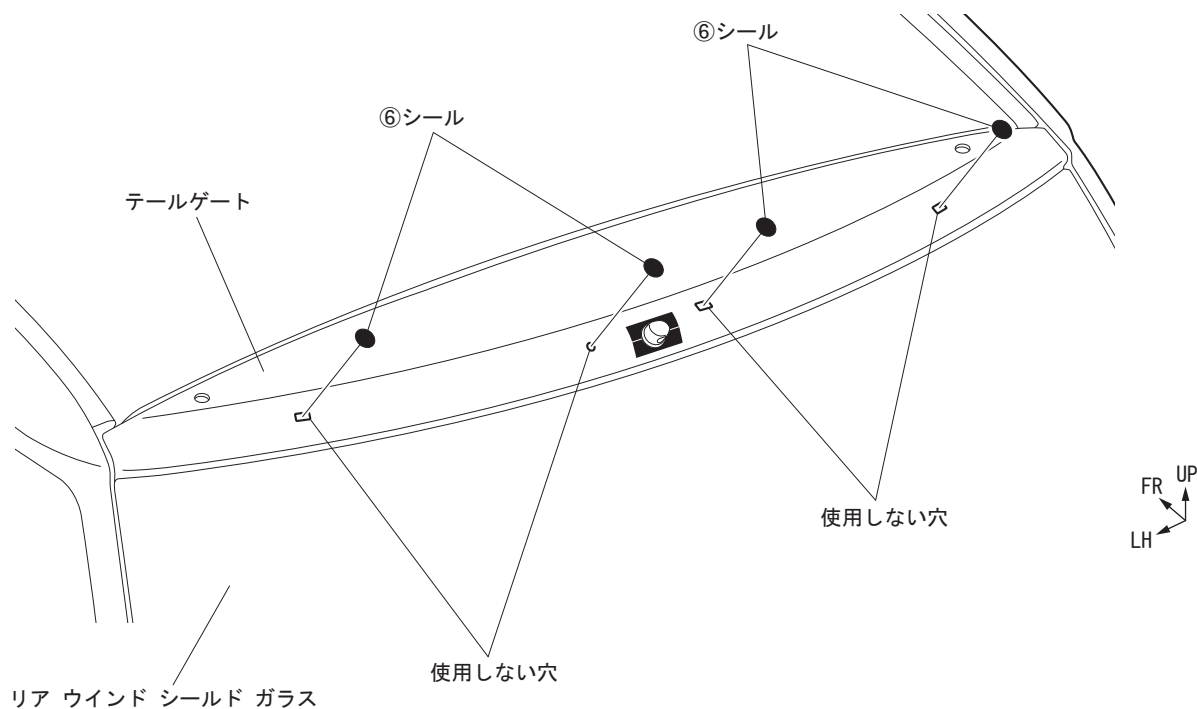
1. 使用しない穴を⑥シールでふさぐ。

[使用部品]

⑥ (4)



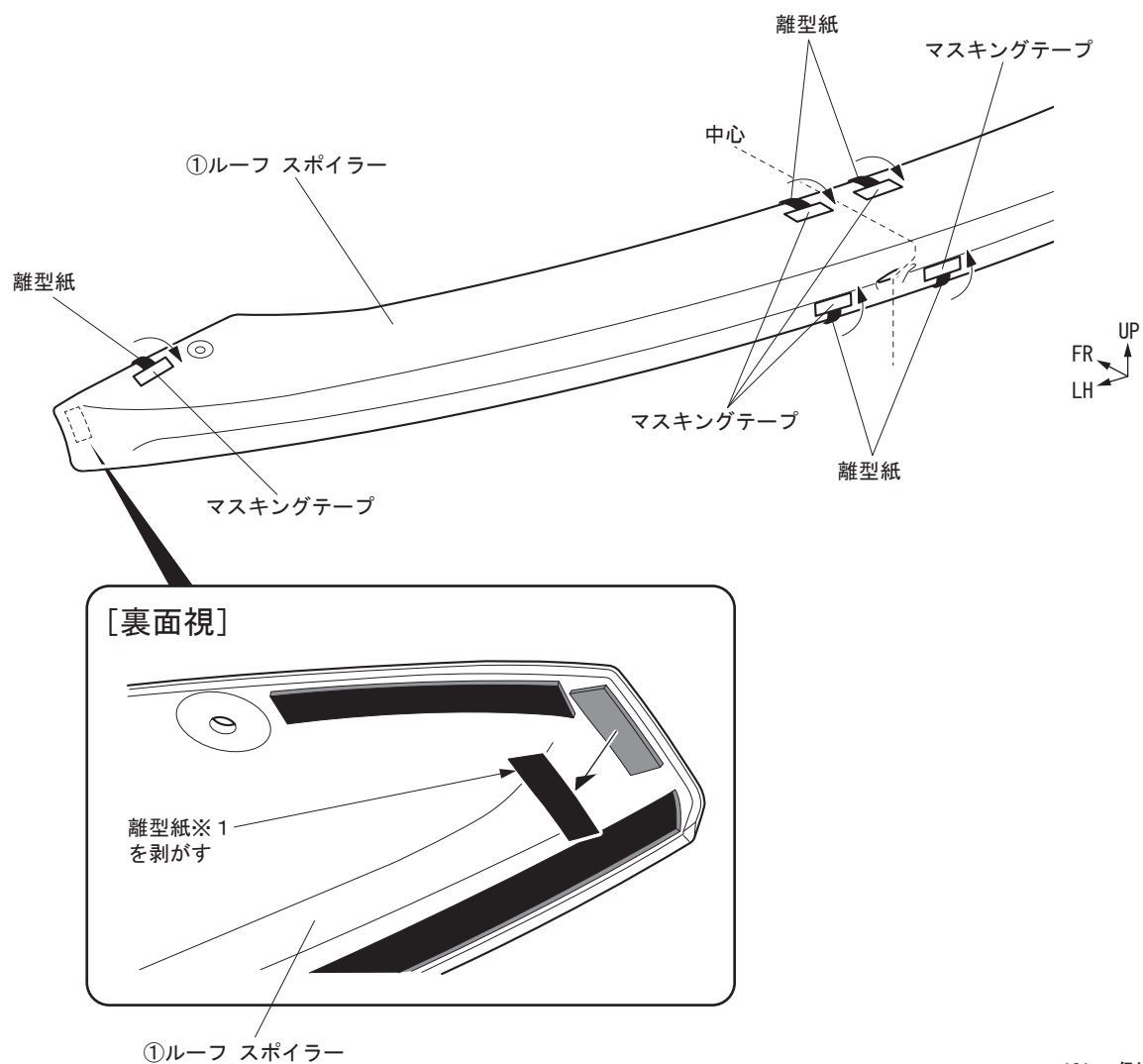
シール



2. ①ルーフ スポイラーの離型紙※1を剥がす。
3. ①ルーフ スポイラーの離型紙を仮留めする。

アドバイス

- ・ 離型紙は30mmほど剥がすこと。

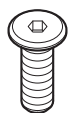


※R側も同様

4. ①ルーフ スポイラーをテールゲートに仮固定する。

[使用部品]

② (2)



低頭ボルト

③ (2)

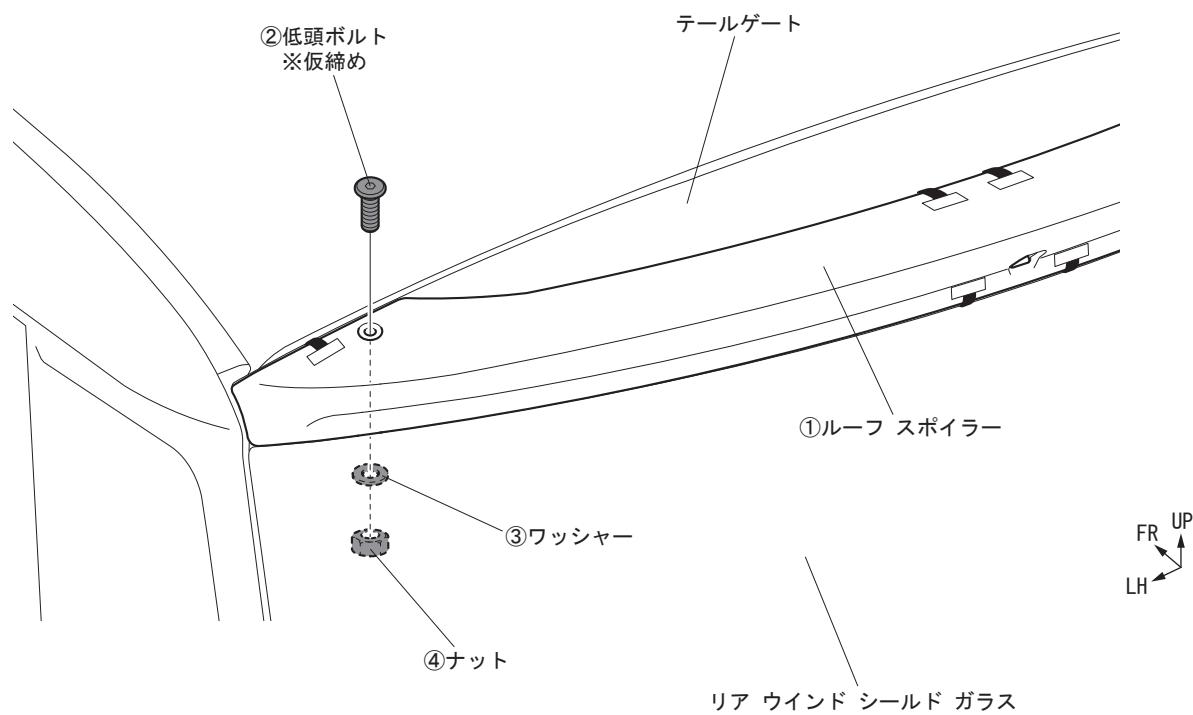


ワッシャー

④ (2)



ナット

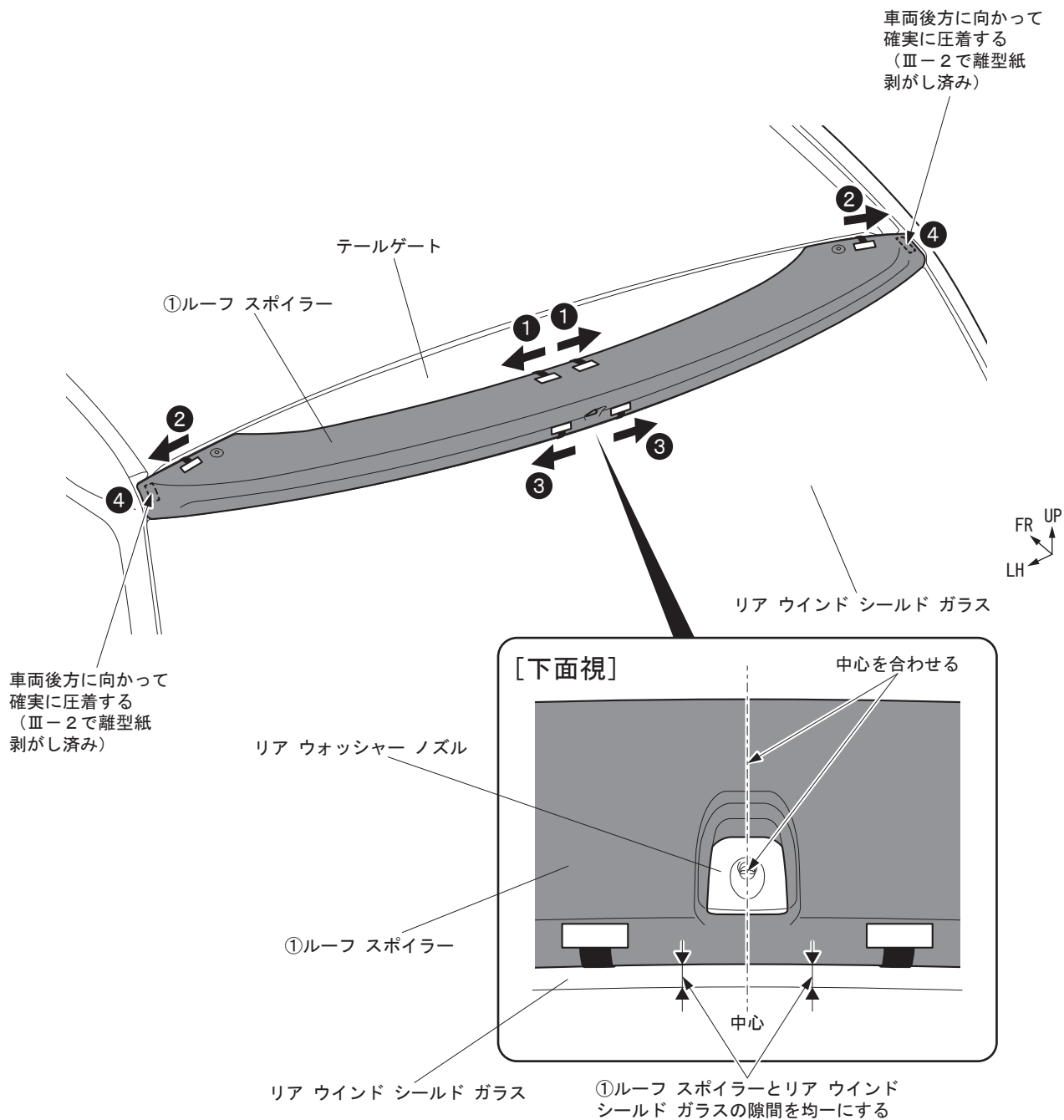


※R側も同様

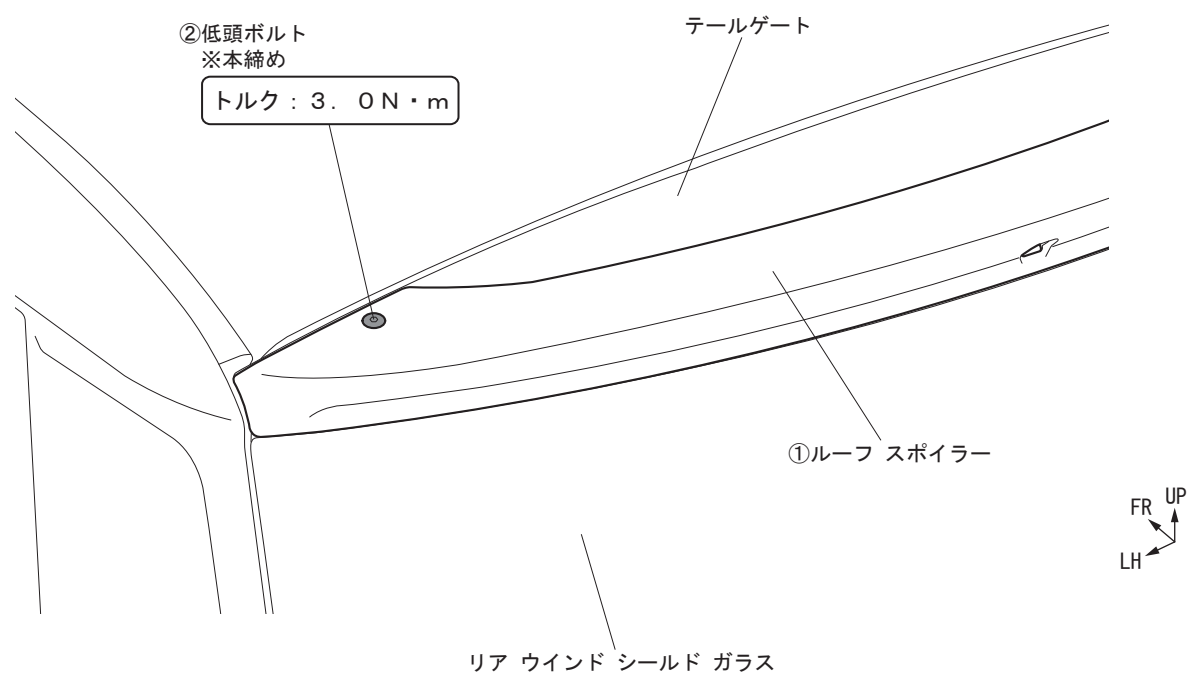
5. ①ルーフ スポイラーの取り付け位置を確認する。
6. ①ルーフ スポイラーをテールゲートに圧着する。

アドバイス

- ・ 接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には作業環境温度が20℃以上の状態で行い、温度が低いときには、両面テープまたはボディをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。その際、部分的に温め過ぎると熱変形する場合がある為注意すること。
- ・ 図に示す方向及び順番で離型紙を剥がし、圧着すること。
- ・ スポイラーの浮きや剥がれの原因となる為、両面テープの圧着は十分行うこと。



7. トルクレンチを使用し、①ルーフ スポイラーをテールゲートに固定する。



※R側も同様

8. 取り付け状態に不良がないか確認する。